

## LINE ワークショップを開催

LINE 株式会社によるインターネットリテラシーなどの啓発を目的とした講演

LINE オフィシャルインストラクターの中西将之さんを講師にお招きし、1年生の技術の授業1時間を使って「LINE ワークショップ」を行いました。ワークショップのテーマは『楽しいコミュニケーション』を考えよう!』というものでした。



今回は「リスクの見積り編というもので、「当事者としての自覚」の次のステップとして、自ら危険(リスク)を予想し、それらを回避する力を育てることをテーマとしています。安全工学の分野で研究されるKYT(危険予知/危機予測トレーニング)の手法を取り入れ、子どもたちがネット上のコミュニケーションに起因する危険を予想し、それがどの程度危険なのかというリスクを見積もるワークを行うことで、自ら危険(リスク)を予想し、それらを回避する力を育てる内容でした。グループトークで会話された内容のカードを、自分がどう感じたかを分類すると、同じ文面、同じグループトークですが、見事にそれぞれ感じ方や捉え方が違うことに気づかされました。顔が見えない相手とのやりとりだからこそ、気をつけること、考えることがたくさんあるなと思いました。





グループラインでの会話でよくあると思われる状況（眠くてそろそろ終わりにしたい…でも？マークで返事が返ってきた…）についても、自分だったらどうするか班で交流しました。色々多岐にわたる返答の仕方、考え方、受け取り方があるのだなあと改めて驚きました。

最後にまとめとして、インターネットを利用する際に気をつけなければいけないこと、SNS等の特徴として「公開性」「記録性」「拡散性」「特定性」にふれられ、安心安全に楽しいコミュニケーションができるようにとまとめておられました。